

グローバル製品戦略

バスキュラー事業部
大山 靖



1

バスキューラー事業について

- 展開製品
- 組織体制

2

日本国内市場

- 注力製品

3

海外展開

- 国別販売状況
- 海外展開の重要製品

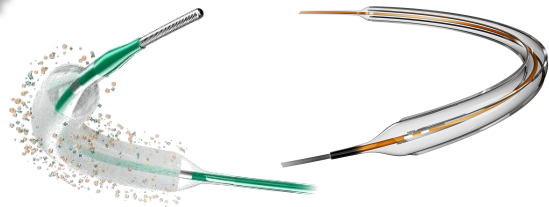
1. バスキュラー事業について

製品展開 / 組織体制

▶ 低侵襲の血管内治療・診断カテーテル領域を担う

カテーテル治療領域

心臓 / 末梢 / 脳 / 不整脈



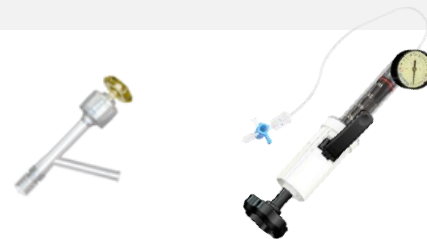
診断関連機器

血管内超音波 / 近赤外線
/ ヘルスケアIT



治療周辺機器

Yコネクター / インデフレーター



バスキュラー事業部の組織体制

▶ 今年の4月より、バスキュラー部門をニプロブランドへ統一

海外展開を加速

株式会社グッドマン
Goodman

ニプロバスキュラー株式会社

株式会社グッドマンの名称変更と組織変更

Global Vascular HQ

バスキュラー事業部

グローバルバスキュラー本部をバスキュラー事業部に移動

Infraredx

Avantec

NIPRO Vascular
Innovations Americas
(NVIA)

海外子会社 2社の統合

2. 日本国内市場

注力製品

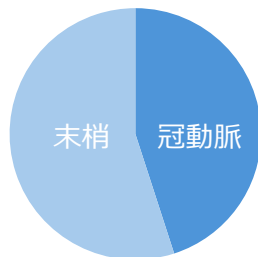
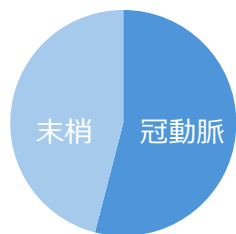
国内インターベンション治療分野の今後の注力製品

冠動脈・末梢領域 症例数 推移 (2021-2030)

(件数)

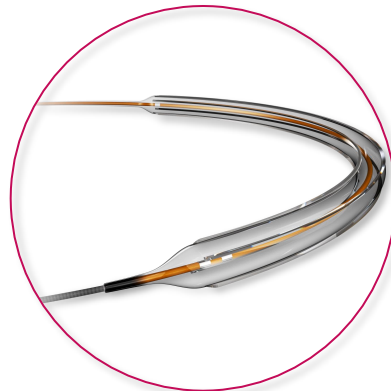
2021年

2030年



症例件数は450,000~550,000件程度で推移
2030年に向けて、症例数は微増見込み

- ▶ 冠動脈分野の症例は微減傾向
- ▶ 末梢分野は若干増加傾向



ApertaNSE X
PTA Balloon Dilatation Catheter

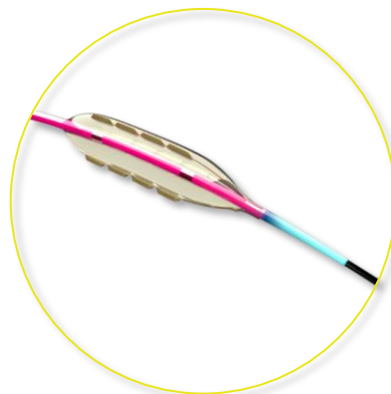
血管内手術用カテーテル

エレメント一体型

高耐圧 ロングサイズ

独自設計/新デバイス

4月より本格リリース/新規分野



ApertaNSE V
Coronary Dilatation Catheter

血管内手術用カテーテル

エレメント一体型

高耐圧 新技術加工

シリーズ第5世代目

3月よりリリース開始/シェア拡大

出展 : (1)(2) in-house data

3. 海外展開

国別販売状況 / 海外展開の重要製品

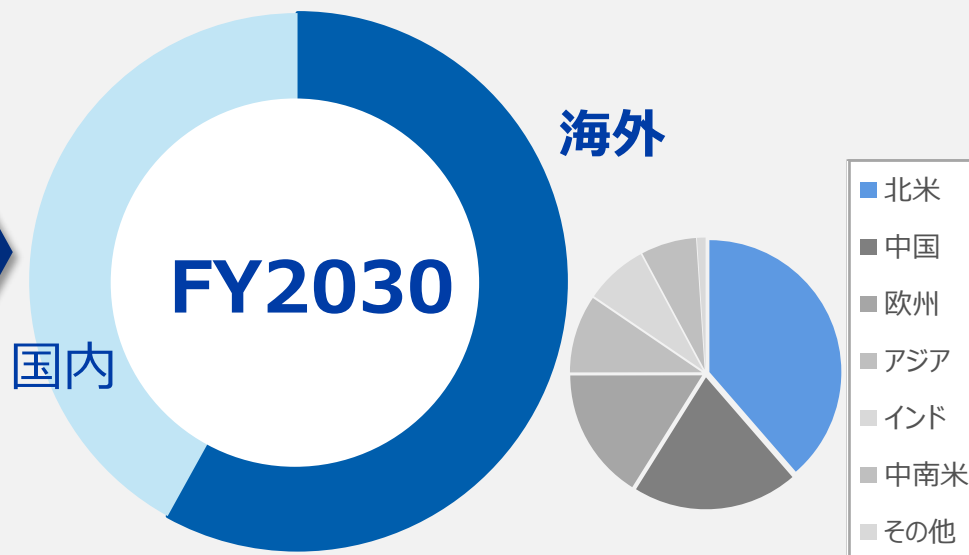
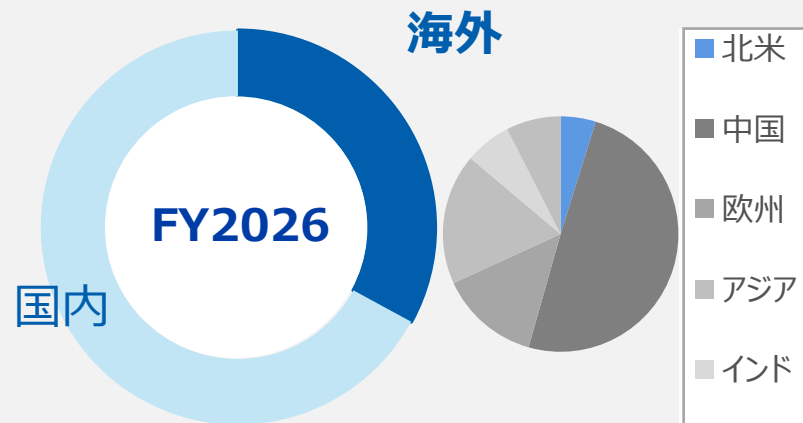
国別販売比率

(2026 vs 2030)

国際市場での売上成長を加速するため、バスキュラー領域の主力製品を海外へ本格展開

海外売上比率向上

売上比率



海外展開の重要製品

NSEシリーズの欧米展開



Aperta NSE
(冠動脈用スコアリングバルーン)

国内高シェア獲得



Aperta NSE PTA
(末梢血管用スコアリングバルーン)

オンリーワン
スコアリング&高耐圧&ロング

国内で高いシェアを誇るアペルタシリーズの世界展開を加速。すでに欧州・アジアでは展開を開始し、今後市場の大きな米国市場に展開。

※1※2

スペシャリティーバルーン 米国市場推移

2025年
約**27**万本 ~ 約**33**万本
約**250**億円 ~ 約**300**億円



2030年
約**41**万本 ~ 約**51**万本
約**320**億円 ~ 約**390**億円

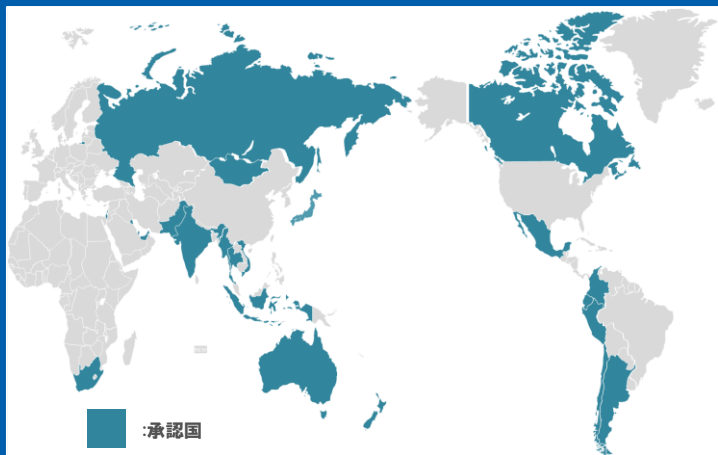
Reference:
(1)(2) in-house data

海外展開の重要製品

国内シェア
No.1

GUIDEPLUS 世界展開

(冠動脈用ガイドエクステンションカテーテル)



治療困難な複雑な冠動脈病変に対して、
併用デバイスのデリバリーサポートをするカテーテル

▶ ブラジル、中国、欧州販売開始予定

※1

スペシャリティーバルーン 米国市場推移

2025年

約**45**万本 ~ 約**50**万本

約**207**億円 ~ 約**253**億円



2030年

約**60**万本 ~ 約**74**万本

約**270**億円 ~ 約**330**億円

Reference:

(1) in-house data

※シェア：対全世界市場（日本を除く）

新規市場（欧米・中国・ブラジル）導入により、世界の25%以上獲得を目指す。

海外展開の重要製品

ベクトラ人工血管 米国展開

(バスキュラーアクセス専用人工血管)

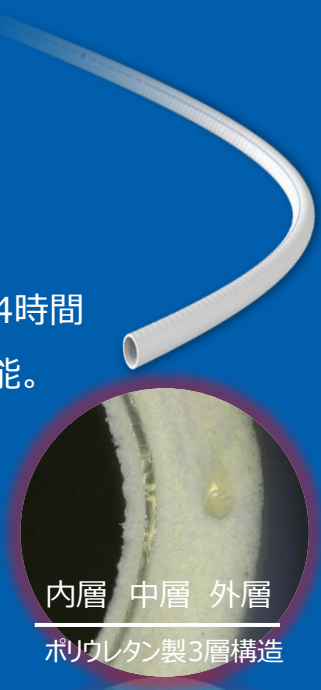
オンリーワン

ポリウレタン製3層構造。

術後の浮腫が少なく、術後24時間

以降の早期穿刺・止血が可能。

血清腫も起きにくい。



Since **1997**

内層 中層 外層

ポリウレタン製3層構造

- 国内透析医療現場で28年累計約9万本以上の実績
- ニプロ透析アクセスのトータルケアを支える重要アイテム
- 米国市場は保険償還の追い風で市場拡大に期待

※1

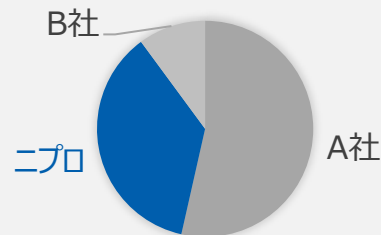
透析治療用人工血管 米国市場 (2022)

人工血管

約**4**万本 ~ 約**6**万本

約**90**億円 ~ 約**110**億円

国内シェア



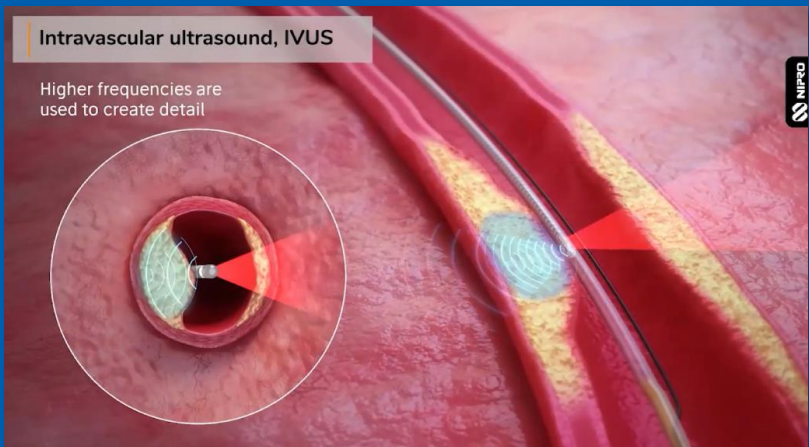
Reference:
(1) in-house data

イメージングデバイス世界展開

オンリーワン/NIRS+IVUSの世界展開

将来の心血管イベントのリスクを予測可能な世界唯一のデバイス

一本のカテーテルに光学（NIRS）と超音波（IVUS）を搭載し組成分析と構造分析を行う画期的なシステム



- ・AIソフト搭載・新高通過カテーテル・国内工場生産一本化
- ・国内新償還価格獲得・日米欧他60か国以上で承認

末梢血管用IVUSカテーテル新製品導入



- ・追加品種投入（27年末）
- ・末梢用治療製品とのシナジー

米国臨床ガイドライン クラス1A。

カテーテル治療における複雑な解剖学的構造に対する
血管内画像診断が強く推奨されている。

※1※2

IVUS 欧米市場

2025年

約**59**万本 ~ 約**72**万本

約**650**億円 ~ 約**790**億円



2030年

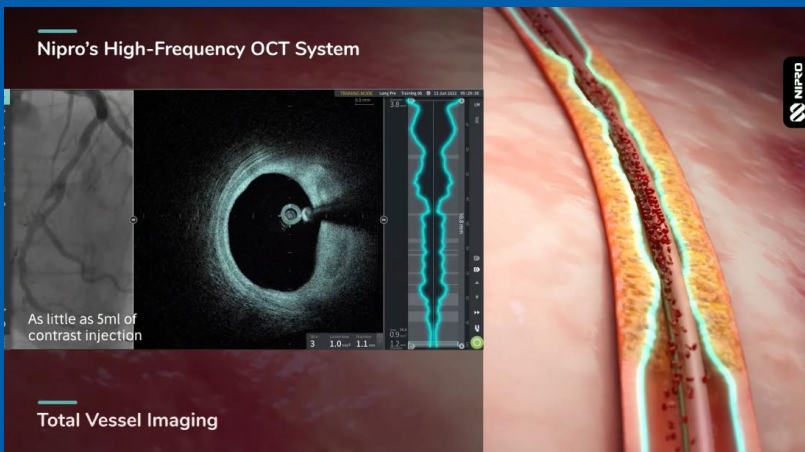
約**77**万本 ~ 約**94**万本

約**840**億円 ~ 約**1,020**億円

Reference:
(1)(2) in-house data

イメージングデバイス世界展開

(OCTカテーテル (血管内光断層撮影用カテーテル))



▶ 新規投入製品

(FDA承認済/国内薬事承認申請中)

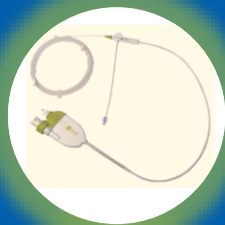
シネアンギオ同期AIソフトウェア

“Vis-Rx Prime” Catheter

世界最細径カテーテル

高速プルバック(100mm/秒)

通過性能向上



Gentuity OCTカテーテルGEヘルスケアとの米国販売協業

グローバル市場トレンド



▶ 血管内イメージング市場：

2024年 推計 約7億ドル ▶ 年 約6%成長¹

▶ 2031年 12億ドル～14億ドルへ拡大²

▶ OCT市場：

年12%以上成長³でIVUSを上回り、

使用比率はOCTシフトが進行

米国市場でのイメージング普及



▶ PCIにおけるイメージング使用率：

10% (2017年) ▶ 約27～33% (2023年) ³

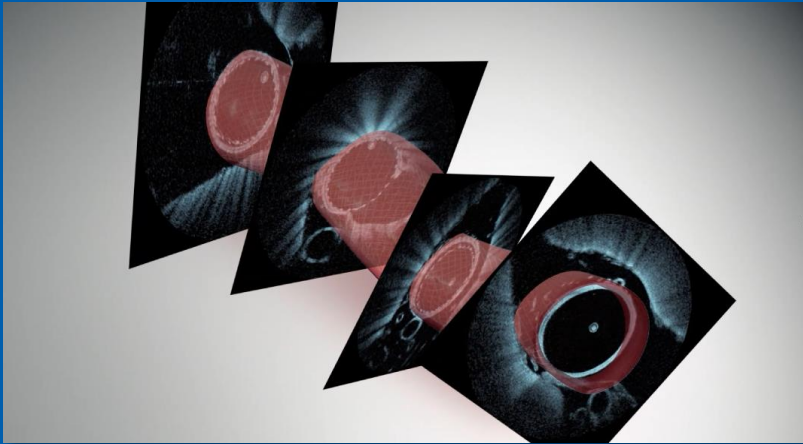
2031年には 56%まで拡大見込み²

(1)(2)(3) in-house data

将来に向けての治療デバイス

脳動脈イメージング (OCT)

“See in the Dark”



脳動脈及び周辺部位を詳細に可視化できる

“オンリーワンデバイス”

▼2026年
INSYTE臨床治験
(脳動脈瘤治療対象) 開始
FDA承認へ向けた臨床試験を開始

▼2027年
限定販売へ
先行者優位を確立

■ OCT による画像診断

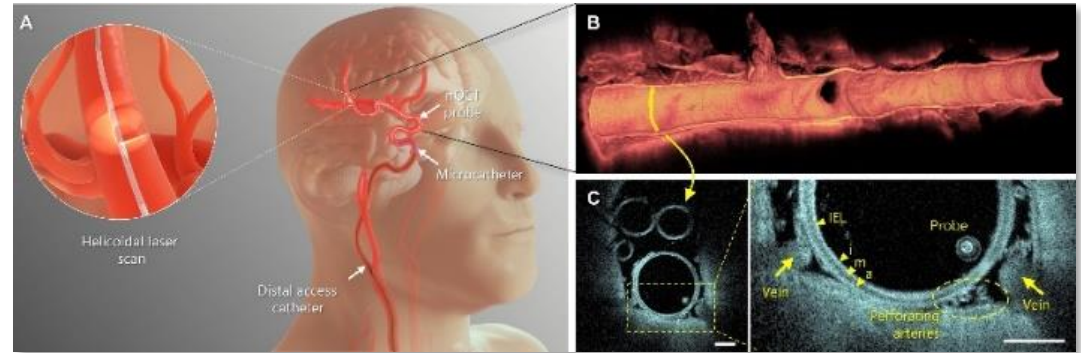
①正常血管壁 ②プラークの種類 ③血栓、④脳動脈瘤

■ 新しい脳血管専用 OCT の実用化

動脈瘤・動脈硬化・急性脳梗塞など幅広い病態で

“これまで見えなかった情報” が取得でき、今後、脳血管治療の標準画像モダリティになる可能性が高い。

Lopes D, et al J Neurointerv Surg. 2026 Feb 20:jnis-2025-024359.



米国FDAから 1) 革新的医療用具指定 (BDD認定)
2) 優先的審査 (TAP認定)

※Spryte社調べ

市場規模：28億ドル

巨大市場：高成長

適応症例：70万例

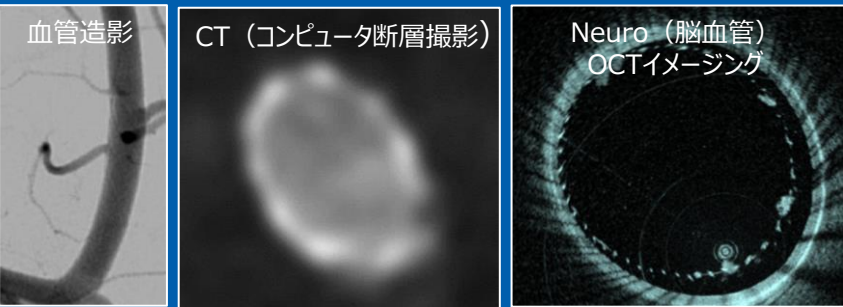
シェア目標：5年で10%

“世界初”の技術として高い償還価格の獲得を目指す

将来に向けての治療デバイス

脳動脈イメージング (OCT)

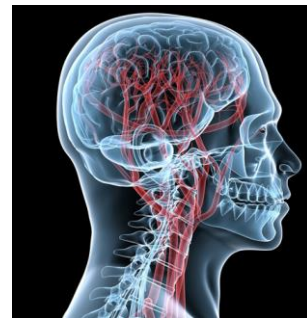
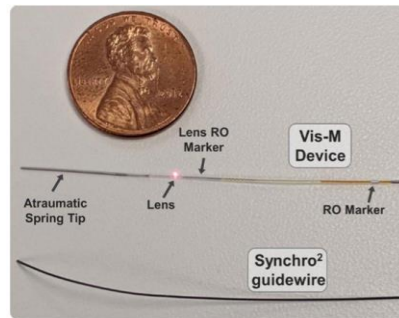
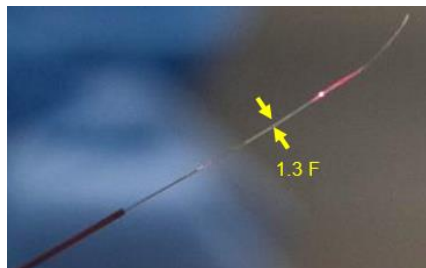
“See in the Dark”



- 従来技術の10倍以上の解像度
- 治療前、治療後の病変状態を可視化
- 臨床現場で必要な治療指標を提供

極細でしなやかなカテーテルが脳血管を映し出す

ニューロ用プローブ Vis-M



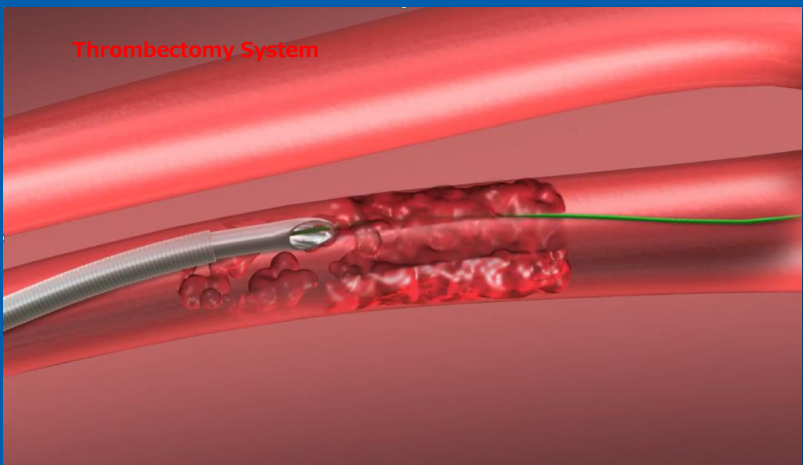
Spryte社 nOCT が提供する画像の事例

 プローブ	 動脈瘤	 ステント留置後	 痙攣
 プラークラプチャー 脂質プラーク	 解離	 血栓	 血栓
正常	動脈瘤	ステント留置後	痙攣
プラーク破裂後のICAD	解離	硬い血栓	柔らかい血栓

※Spryte社より提供

将来に向けての治療デバイス

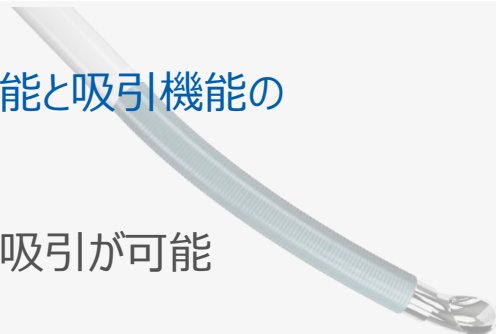
静脈血栓除去システム



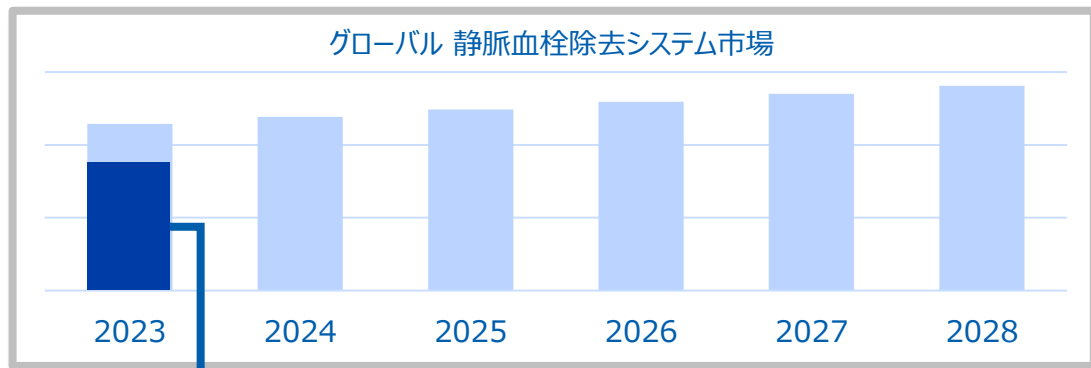
- ▶ 2026年2月 FDA 510(k)クリアランス取得
- ▶ 2026年 米国からソフトローンチ予定

<製品特徴>

- ▶ 他社にはない機械的な血栓破砕機能と吸引機能の組み合わせにより、
 - 効果的な血栓除去が可能
 - 血栓を破砕することで効率的な吸引が可能
- ▶ 手技時間を短縮



グローバル 静脈血栓除去システム市場



2023 アメリカ 企業別
静脈血栓除去システム

Company	Share
A社	50%
B社	30%
C社	15%
Other	5%
Total	100%



**See More, Prep More,
Know More, Heal More**
From Heart to Whole Body



免責事項

本資料に記載されている予測数値および将来に関する記述は、当社が現時点で入手可能な情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいて作成しています。実際の業績や成果等は、今後のさまざまな要因により、本資料の記載内容と大きく異なる場合があります。

また、本資料には、開発中のものを含む製品に関する情報や、研究開発中の製品、将来の見通しに関する記載が含まれていますが、これらは現時点での情報に基づくものであり、承認取得や事業化を保証するものではありません。

本資料に含まれる医薬品・医療機器等に関する情報は、当社の企業活動について、株主・投資家の皆さまへの投資判断に資する情報提供を目的としたものです。一般の皆さまへの顧客誘引や医学的・医療的な助言、ならびに医薬品・医療機器の販売促進を目的とするものではありません。



NIPRO